

Nik Collection 4

リリースノート

バージョン 4.2.0

システム要件

MacOS

- Intel Core™ i5 または、それ以上の機種。
- メモリ要件 (RAM) : 4 GB (8 GB 推奨)。
- 4 GB 以上のハードディスクの空き容量。
- 10.14 (Mojave)、10.15 (Catalina)、11 (Big Sur) をサポート。
- Adobe Photoshop CC 2020 から 2021 迄サポート。
- Adobe Photoshop Elements 2020 から 2021 迄サポート (ただし Nik HDR Efex を除く、これは、Photoshop Elements と互換性が無い為)。
- Adobe Photoshop Lightroom Classic CC 2019 から 2021 迄サポート。
- DxO PhotoLab 4 以降をサポート。
- Serif Affinity 1.8 以降をサポート (ただし Nik Perspective Efex を除く、これは Affinity と互換性が無い為)。

Microsoft Windows

- Intel Core® 2 か AMD Athlon™ 64 X2 またはそれ以上の機種 (Intel Core® i5 またはそれ以上の機種を奨励)。
- メモリ要件 (RAM) : 4 GB (8 GB 奨励)。
- 4 GB 以上のハードディスクの空き容量。
- Microsoft® Windows® 8.1 (64-ビット)、Microsoft® Windows® 10 (64-ビット且つ Microsoft® によってサポートされているもの) をサポート。
- Microsoft Surface はサポートされていません。
- Adobe Photoshop CC 2020 から 2021 迄サポート。
- Adobe Photoshop Elements 2020 から 2021 迄サポート (ただし Nik HDR Efex を除く、これは Photoshop Elements と互換性が無い為)。
- Adobe Photoshop Lightroom Classic CC 2019 から 2021 迄サポート。
- DxO PhotoLab 4 以降をサポート。
- Serif Affinity 1.8 以降をサポート (ただし Nik Perspective Efex を除く、これは Affinity と互換性が無い為)。
- HiDPI モニターをサポートするための要件：
 - Microsoft Windows 10.1607 以降。
 - Adobe Photoshop CC 2020 から 2021 迄 (Adobe Photoshop から起動する場合)。

GPU 高速処理との互換性

- 最低要件：NVIDIA GeForce 8 シリーズ、ATI Radeon HD2000 シリーズ、Intel HD Graphics 2000 シリーズ。
- 互換性のあるカードが利用できない場合、GPU 高速処理は無効になり、CPU によって処理されます。

Nik Collection 4.2.0 の新機能

改良点

- Nik Collection に、Apple M1 デバイスでネイティブに動作する Adobe Photoshop との互換性が追加されました。
- Nik Silver Efex U Point テクノロジーのパフォーマンス向上により、コントロールポイントと調整の応答性が向上しました。
- 最新バージョンの CaptureOne から起動すると、Nik Viveza と Nik Silver Efex エフェクトが画像に適用されるようになりました。
- Nik Perspective Efex が中国語（簡体字）に対応しました。

バグ修正

- ユーザーが Nik Color Efex、Nik Analog Efex、Nik HDR Efex、Nik Dfine、または Nik Sharpener プラグインを使用して画像を編集すると、メタデータが失われる問題を修正しました。
- 「アップデートを確認する」ポップアップウィンドウが、Nik Color Efex、Nik Analog Efex、Nik HDR Efex、Nik Dfine、および Nik Sharpener のインターフェイスの後ろに隠れてしまい、Adobe Photoshop がブロックされる問題を修正しました。
- macOS でスマートオブジェクトレイヤーを編集時に、フィルターメニューから Nik Viveza または Nik Silver Efex を起動すると Adobe Photoshop がブロックされる問題を修正しました。
- macOS で Nik Viveza および Nik Silver Efex のインターフェイスが、カラーピッカーウィンドウと重なって表示される問題を修正しました。
- macOS 11 BigSur が動作する Macbook (Intel) デバイスに Nik Viveza および Nik Silver Efex を初めてインストールした場合に、これらのエフェクトが起動しない問題を修正しました。
- (コントロールポイントやプリセットの名前変更時などに) ユーザーがテキストフィールドで Delete または Backspace ボタンを使用すると、コントロールポイントが削除される問題を修正しました。
- (コントロールポイントやプリセットの名前変更時などに) ユーザーがテキストフィールドに入力中に「P」ホットキーを押すと、比較ビュー（前/後）が切り替わる問題を修正しました。
- Adobe Photoshop の起動時に、Nik Collection によって Adobe Photoshop がクラッシュしてしまうことがある問題を修正しました。

Nik Collection 4.1.1 の新機能

改善点

- 以下を含む Nik Collection のユーザーインターフェイスの最適化。

- Mac マシンでの Nik Perspective Efex の起動時間の最適化
- ヒストグラムやルーペが表示されていない場合の Nik Viveza および Nik Silver Efex のパフォーマンスの改善
- Nik Viveza および Nik Silver Efex の新しいホットキー：
 - スペースバー：現在のズームファクターとズームトゥフィットモードの間で切り替え
 - Ctrl/Cmd + (+)：ズームイン
 - Ctrl/Cmd + (-)：ズームアウト
 - P：プレビュー
 - F：全画面表示
 - Ctrl/cmd + Shift + A：コントロールポイントを追加
 - fn + Delete / Backspace：コントロールポイントを削除
 - Ctrl/Cmd + コントロールポイントをドラッグ：コントロールポイントのマスクを表示

バグ修正

- Adobe Photoshop のウィンドウが Nik Viveza または Nik Silver Efex のウィンドウと重なる。
- HiDPI スクリーンを持つラップトップで大きなスケーリングを行うと、選択ツールのスケーリングが正しく行われない。
- 一部の構成で、フィルタ メニューからプラグインを起動した場合、Adobe Photoshop での保存後に Nik Collection 効果が適用されない。
- 名前にドットが含まれるプリセットをお気に入りに追加できない。

Nik Collection 4.1.0 の新機能

改善点

- Nik Viveza および Nik Silver Efex のエンジンの最適化を行いました。
 - インターフェースの全体的な応答性、および画像に適用された効果をプレビューするオプション
 - U Point テクノロジーの大幅な改善により、コントロールポイントと調整の応答性が向上
 - 超高解像度画像のサポート強化

バグ修正

- プレビューと最終画像で構造の結果が異なるという Nik Viveza の問題は修正されました
- システム ユーザー名に非ラテン文字が含まれている場合に画像を保存しようとするると発生するエラーは修正されました

- Nik Silver Efex で ClearView を適用した後に黒い画像が保存される問題は修正されました
- インストーラの問題で、ソフトウェアをインストールするための最初のチェックボックスにチェックを入れられないことがある問題が修正されました

その他

- 30 日間の試用期間がリセットされました

Nik Collection 4.0.8 の新機能

バグ修正

- システム言語が特定の言語に設定されているとインストールが開始されない問題を修正
- ユーザー名にラテン文字以外の文字が含まれていると、Nik Viveza と Nik Silver Efex が起動しない問題が修正されました
- Nik Viveza と Nik Silver Efex が Adobe Photoshop から起動せず、「ディスクがいっぱいであるため、[アプリケーション名] コマンドを完了できませんでした」と表示される問題が修正されました
- 元のファイルが RAW または DNG の場合に Nik Perspective Efex が Adobe Photoshop から起動しない問題が修正されました
- ICC カラー プロファイルが適用されたときに特殊文字が含まれていると、Nik Collection が Adobe Photoshop をクラッシュさせます。問題が修正されました
- Nik Selective Tool がモニターの解像度に合わせられない問題を部分的に修正

Nik Collection 4 by DxO の新機能

- **Mac 版と Windows 版のインストーラの刷新**
- **Nik Silver Efex と Nik Viveza のインターフェースのデザインとユーザーエクスペリエンスの刷新**



- **Nik Silver Efex** に、フィルムグレイン（粒状感）を追加：DxO の独自のキャリブレーションプロセスで作成された 39 種類のモノクロ銀塩フィルムの粒状感を忠実に再現したプロファイルを追加。粒状感の強さやサイズの調整も可能です。
- **Nik Silver Efex** に **ClearView** を追加：レンダリングに関して更に一歩進んで、顕著なハロー効果を生成することなく、遠方の被写体に掛かる白いもやを効果的に抑制しながら、インテリジェントにローカルコントラストを数倍上げる事が出来ます。
- **Nik Viveza** のプリセットのフルマネージメント：既に作成されたプリセットを適用したり、自分でカスタムプリセットを作成したりできます。また、他のフォトグラファーや友人が作成したプリセットを共有したりも出来ます。

Nik Viveza では、以下の事が可能です：

- デフォルトの [アンヴォーグ] カテゴリーの 10 種類のプリセットの適用
 - カスタムプリセットの作成
 - 写真コミュニティーのフォトグラファーや友人向けに、カスタムプリセットのエクスポート
 - 他のユーザーによって共有されたカスタムプリセットのインポート
 - 直ぐにアクセスできるようにプリセットをお気に入りとして登録
 - 好きなパラメータを使ってプリセットをフィルタしたり、最近使った 10 種類のプリセットを登録
- **Nik Viveza** に [選択的トーン補正] を追加：画像のトーン補正を、ハイライト／中間トーン／シャドウ／ブラック別に調整する事が可能になりました。これは [グローバル調整] の中で利用でき、画像全体に適用可能です。
 - **Nik Viveza** のホワイトバランス：画像の色温度を変える事で、画像をより自然にすることが出来るようになりました。
 - コントロールポイント付（または無し）のクリエイティブプリセット：Nik Silver Efex と Nik Viveza にユーザーが非常に正確でクリエイティブな効果をプリセットとして保存でき、画像にワンクリックして適用できる機能が追加されました。
 - **Nik Silver Efex** と **Nik Viveza** のコントロールポイントに色の感度を追加：効果を、似た色相と輝度の部分に適用する事が可能です。
 - **Nik Silver Efex** と **Nik Viveza** のコントロールポイントに選択的トーン補正を追加：画像の選択的トーン補正がコントロールポイントの項目に追加され、ハイライト／中間トーン／シャドウ／ブラック別に、部分的に調整する事が可能になりました。これは [グローバル調整] の中でも利用でき、画像全体に適用可能です。
 - **Nik Silver Efex** と **Nik Viveza** のコントロールポイントのデザインとユーザーエクスペリエンスを刷新：コントロールポイントの調整スライダが、画面右側のパネルの部分調整セクションに集約されました。コントロールポイントのデザイン自体は変わっていませんが、レビュー画面の表示をすっきりさせるため、全てのコントロールポイントのパラメータは、画面右側のパネルのみで調整するように変更されました。
 - 各コントロールポイントとコントロールポイントのグループの名称設定可能：例えば、空、目、肌などの名称を設定することが可能になり、コントロールポイントの内容が一目で分かるようになりました。

- **Adobe Lightroom Classic** 内で利用できる **Nik Collection** のスマートコピー&ペースト機能を追加：TIFF 画像に適用された Nik Collection の効果をコピーし、Lightroom Classic 内の 1 枚あるいは複数の画像に適用する事が出来ます。TIFF 画像に適用された複数の効果を一つ一つコピーし、Nik Collection のユーザーインターフェースを起動することなく、1 枚あるいは複数の画像に適用する事が可能です。

注意：Nik Silver Efex と Nik Viveza に関しては、全体的な効果だけでなく、コントロールポイントもコピーする事が出来ます。

注意：JPEG、TIFF、及び RAW 画像から変換された TIFF 画像には直接効果をペースト出来ません。

- **Lightroom** と **PhotoLab** から、またはスタンドアロン版の **Nik Collection** を起動した場合、ソフトウェアの〔前回の編集を適用〕が利用可能：Lightroom と PhotoLab から、またはスタンドアロン版を起動した場合、〔編集〕メニューから〔前回の編集を適用〕を利用する事が出来ます。ソフトウェアの前回のセッションの全てのパラメータとコントロールポイントが保存され、それを適用できます。

- **Photoshop** 内の **Selective Tool** ウィンドウから **Meta-Presets** を起動：複数の Nik Collection のソフトウェアの効果を組み合わせたクリエイティブな効果をワンクリックで適用出来ます。

ヒント：後から効果を調整したり、細かいディテールを確認したりするためには、レイヤーをスマートオブジェクトに変換してください。

- **Nik Perspective Efex** で利用可能な新しい光学モジュール

新しくサポートされたカメラ：

- ✓ Canon EOS 850D / Rebel T8i
- ✓ Canon EOS M50 Mark II
- ✓ Canon EOS R5
- ✓ Canon EOS R6
- ✓ DJI Mavic Air
- ✓ DJI Mavic Air 2
- ✓ Fuji GFX 100S
- ✓ Fuji X-A7
- ✓ Fuji X-T200
- ✓ Hasselblad X1D II 50C
- ✓ Leica CL
- ✓ Leica TL2
- ✓ Nikon Coolpix P950
- ✓ Nikon D6
- ✓ Nikon Z5

- ✓ Nikon Z6 II
- ✓ Nikon Z7 II
- ✓ Olympus OM-D E-M10 Mark IV
- ✓ Olympus PEN E-PL10
- ✓ Olympus PEN E-PL8
- ✓ Olympus PEN E-PL9
- ✓ Olympus TG-6
- ✓ Panasonic Lumix DC-G100 (DC-G110)
- ✓ Panasonic Lumix DC-GF10/GF90/GX880
- ✓ Panasonic Lumix S1H
- ✓ Panasonic Lumix S5
- ✓ Sony A7C
- ✓ Sony A7S III
- ✓ Sony Alpha 1
- ✓ Sony ZV-1 (DCZV1/B)

既知の問題と制限

- Affinity から起動する場合、縦長の画像が、横長に表示されることがある。
- ARM ベースの Mac 上で Affinity から Nik Collection が起動しない。
- Nik Perspective Efex では、ファイルメニューの「前回の編集を適用」、〔Selective Tool〕からの「前回の編集を適用」、Lightroom から起動した場合のスマートコピー&ペースト、ブラシツール、非破壊方式ワークフローが利用できない。
- Selective Tool のプリファレンスが Nik Perspective Efex には適用されない。
- Nik Perspective Efex が Affinity で利用できない。
- Nik Viveza のお気に入りのプリセットが Selective Tool ウィンドウから利用できない。